

横浜市へのふるさと納税「動物園の充実」の 返礼品のパスポートデザインが変わります！

横浜市へのふるさと納税の寄附メニュー「動物園の充実」では、横浜市外の方への返礼品の動物園年間パスポートのデザインを令和6年1月1日の申込分から「オカピ」等の新デザインに変更します。

ふるさと納税でご寄附いただいた方限定のオリジナルデザインとなりますので、動物園を応援していただき、返礼品の年間パスポートでぜひ動物園にお越しください。

ふるさと納税でご寄附いただいた資金は、オカピ、ホッキョクグマ、インドライオンなどの希少動物を収集するために活用していきますので、ぜひ「動物園の充実」にご協力ください。

◆ デザイン変更の内容（申込時に1種類お選びいただけます）

令和5年版
【令和5年12月31日申込分まで】



デザイン① トウホクノウサギ



デザイン② ホッキョクグマ

新 **令和6年版**
【令和6年1月1日申込分から】



デザイン① オカピ



デザイン② セスジキノボリカンガルー

裏面あり

【参考資料】

1 寄附メニュー「動物園の充実」の概要

生物多様性の保全への国際的な貢献と動物園の充実を進めるため、「横浜市動物園基金」に皆様からの寄附などを積み立て、繁殖に取り組むための動物を導入し、絶滅の危機に瀕している野生動物の保全と繁殖を進めています。

ご寄附は各種ふるさと納税ポータルサイトからお申し込みください。

(URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/shisai-takarakuji-kifu/kifukin/kifu001.html>)



2 オリジナルデザイン年間パスポート（返礼品）について

1万1千円以上ご寄附いただいた横浜市外の方を対象に、寄附者専用の「よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート」をお贈りします。寄附申込時にお好きなパスポートデザインを1種類お選びいただけます。

3 年間パスポート（オカピ・セスジキノボリカンガルー）について

オカピ（^{くしらくうていもく}鯨偶蹄目 / キリン科）は、1901年にイギリスの探検家ハリー・ジョンストン卿によって発見されました。外見からシマウマの混雑種に間違われることが多いですが、キリン科に属する原種の動物です。コンゴ民主共和国東部の熱帯雨林に生息しており、長い舌で木の葉をたぐり寄せて食べます。オカピは、横浜市立動物園のうち、よこはま動物園ズーラシア（旭区）と金沢動物園（金沢区）で飼育されていますが、年間パスポートにデザインされているオカピは、金沢動物園の「キアンガ」をモデルにしています（通常の個体より尻尾が短いのが特徴です）。



オカピ

セスジキノボリカンガルー（^{そうぜんし}双前歯目 / カンガルー科）は、ニューギニア島の中央部から東部の低～高山地に生息しています。頑丈な前肢の爪で枝を握って木に登ります。他のカンガルー類とは異なり、歩くときは後肢を交互に動かして前後に歩くことができます。背筋に黄土色または淡い茶色の縦じまがあるのが特徴です。セスジキノボリカンガルーは、横浜市立動物園のうち、よこはま動物園ズーラシアで飼育されています。



セスジキノボリカンガルー

4 令和4年度 寄附実績

令和4年度横浜市へのふるさと納税「動物園の充実」メニューには、401件、1,391万円ものあたたかいご支援をいただきました。



お問合せ先

環境創造局動物園課長 白井 智廣 Tel 045-671-2607